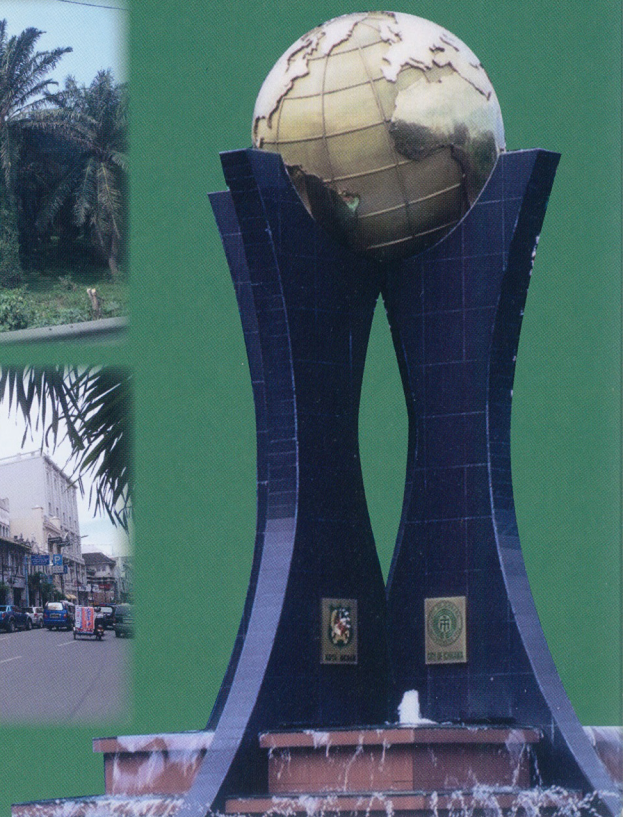
Indonesia

市川市の姉妹都市ーメダン市ー

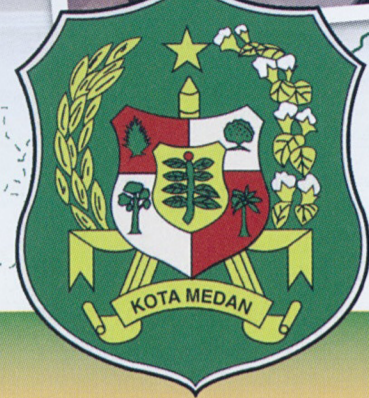
MEDAN

Sister City of Ichikawa

自然と多文化が共存する魅惑の楽園

メダン市［インドネシア］

姉妹都市

KOTA MEDAN

マレーシア
シンガポール
メダン
インドネシア
ジャカルタ
デンパサール

メダン市はインドネシア共和国北スマトラ州の州都で、マラッカ海峡に注ぐデリー川の河口から24km上流に位置します。1860年代にオランダのたばこ会社が進出してから急速に発展し、周辺地のタバコ、ゴム、茶、アブラヤシなどの産物の集散地として繁栄してきた都市です。

現在は、石油の積出港として知られるベラワン港を擁し、スマトラ島最大の交易の中心地でインドネシアの重要な商業都市として発展しています。

気候は、年平均気温27℃、年間降雨量約2300mmと、年間を通じて高温多湿な熱帯雨林気候です。市内には、歴史的な史跡としてマイムーン宮殿やラヤ・モスク（回教寺院）があり、また、市の中心地から南東200kmにあるトバ湖周辺は、風光明媚な観光地として知られています。

姉妹都市締結までの経緯

1984年（昭和59年）８月に、市川市内各界の方々による「東南アジア友好視察団」（団長：市川市長）が初めてメダン市を訪れて以来、毎年市民による親善訪問が行われてきました。1988年（昭和63年）３月にはメダン市長が市川市を訪れるなど、人的往来により交流が深められてきました。また、友好の証として蝶の標本やイリエワニのはく製が寄贈されました。

このように、両市の交流が重ねられてきたなかで、1988年（昭和63年）11月に、市民で組織するスマトラ会から「インドネシア共和国メダン市との姉妹都市締結に関する要望書」が市川市長ならびに市川市議会議長あてに提出されました。

1989年（平成元年）８月、メダン市の要請により市川市長を団長とする「メダン市友好親善市川市視察団」がメダン市を訪れ、姉妹都市締結に向けての趣意書の調印が行われました。この合意に基づき、1989年（平成元年）９月19日、市川市議会は両市の姉妹都市締結を全会一致で議決。同年11月にメダン市長を団長とする「メダン市代表団」を迎え、11月4日両市市長による「日本国千葉県市川市とインドネシア共和国北スマトラ州メダン市との姉妹都市締結に関する盟約書」の調印が行われ姉妹都市締結が成立しました。

インドネシア共和国の都市との姉妹縁組は、わが国では京都府、大阪府、東京都の例を除き、市レベルでは初めてのことでした。

1989年姉妹都市締結調印式

さまざまな交流

公式代表団・市民親善訪問団の交流

公式代表団、市民親善訪問団の相互訪問は５年ごとに行われています。

平成26年度は、姉妹都市締結25周年の相互交流の年にあたり、メダン市公式代表団が平成26年５月15日から18日まで市川市を訪問し、市川市公式代表団及び市川市市民親善訪問団が10月14日から17日までメダン市を訪問しました。滞在中は、両市の市長表敬訪問、姉妹都市締結25周年記念イベント等が催され、市民同士の交流の機会が設けられることにより、これまで両市間で築いてきた友情を再確認するとともに、さらなる活発な交流を行うことで合意しました。

1990

消防自動車贈呈式（於メダン市役所前）

1992

オランウータン贈呈式（於市川市動植物園）

1999

姉妹都市締結10周年を記念してパネル等によるメダン展を開催（於ニッケコルトンプラザ）

2003

姉妹都市締結15周年記念式典にてインドネシア民族舞踊を披露（於市川グランドホテル）

2004

市川市友好親善代表団がメダン市内の日本人墓地を訪問

2004

市民交流　メダン市柔道学校を訪問

2014.5月

姉妹都市締結25周年を記念して、陽光桜を植樹（於市川市動植物園）

2014.10月

姉妹都市締結25周年を記念して、市川市公式代表団がメダン市を訪問（於メダン市長室）

青少年交流

市川市と市川市国際交流協会との共催で、市内在住の高校生とメダン市内の高校生がそれぞれ３年に１回の間隔で交互に訪問を行っています。これまで多くの高校生がホームステイなどを通して、お互いの国の文化や歴史を学んできています。

最近では、平成25年度に市川市青少年代表団がメダン市へ派遣されています。青少年代表団は現地でのホームステイや高等学校への訪問などを通して、インドネシアの高校生の生活に触れるなど、日本では経験できない時間を過ごしました。

2010

県立国分高等学校を訪問し、生徒と交流するメダン市青少年代表団

2013

メダン市内の高校で、現地の民族舞踊を体験する市川市青少年代表団

その他の交流

両市の人的交流のほか、消防車や補聴器の贈呈、日本猿とオランウータンの交換など、さまざまな交流が行われてきました。メダン市から寄贈されたオランウータン２頭（オス：イーバン、メス：スーミー）と市川市で誕生した子ども（オス：ウータン、メス：リリー）は市川市動植物園で見ることができま

寄贈されたオランウータン

メダン市清掃研修生を受け入れ

1

2

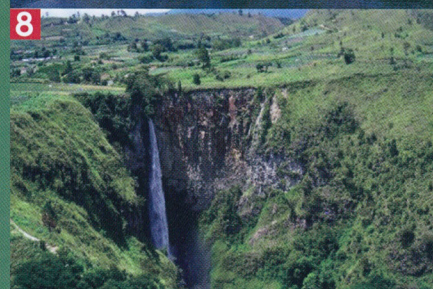
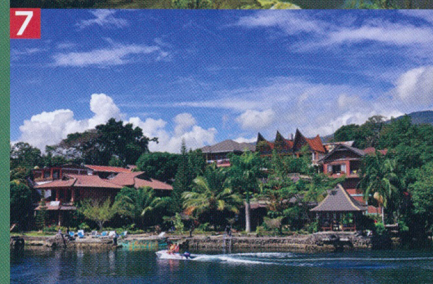
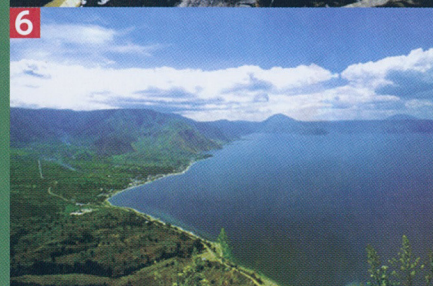
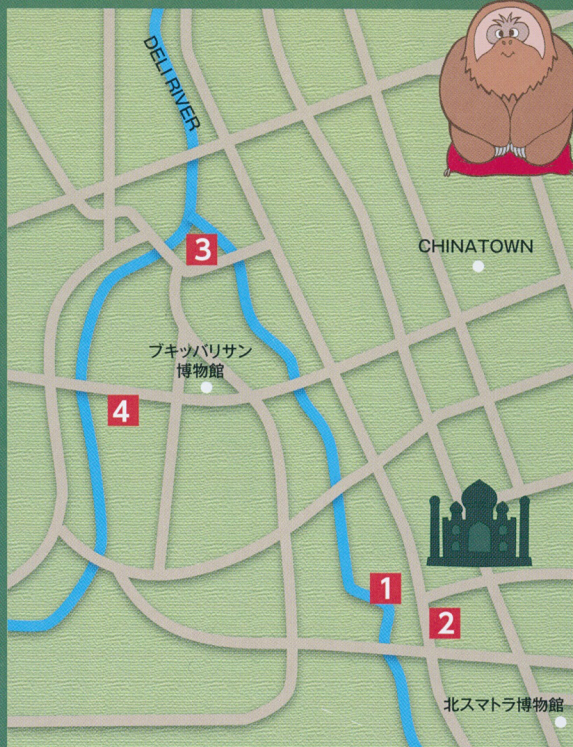
3

4

Welcome to MEDAN
観光スポット

Information

面積 265.1k㎡　**人口** 約280万人
交通 クアラナム国際空港から、車で約1時間。
時差 日本との時差はマイナス2時間。
日本の午前10時はメダン市の午前8時。

5
6
7
8

1 マイムーン宮殿
1888年にイタリア人建築家の設計により建造されたマレー系デリ王族の宮殿で、マレー系とインド系イスラム教の伝統的な建造物の影響を受け、インドネシア、ペルシア、ヨーロッパの建築法も取り入れられた建物。

2 ラヤ・モスク
1906年に建造されたムーア風の建物。オランダ人の建築家による設計で、北スマトラ州で最大の白亜の美しい回教寺院。

3 市庁舎
現在の市庁舎。

4 サンプラザ
市の中心に位置し、アジア料理から西洋料理まで多彩なレストランがあるショッピングセンター。

5 ワニ園
メダン市郊外にあり、2000匹以上のワニを養殖。大人のワニばかりでなく、生まれたばかりの子どものワニも見ることができ、ワニのアトラクションも行っている。

6 トバ湖(メダン市外)
インドネシア最大のカルデラ湖で、エメラルドグリーンの水をたたえる国内有数の避暑地。

7 サモシール島(メダン市外)
トバ湖の中央に浮かぶ島。昔ながらの生活習慣を守り続けるバタック族の住居は、屋根が反っている舟形家屋として有名。

8 シ・ピソピソの滝(メダン市外)
メダン市からトバ湖に向かう途中にある滝。高さ50メートルの崖から流れ落ちる滝の眺めは荘厳。

イベント・フェスティバル

ラマダンフェア
ラマダン(イスラム教社会で使われているヒジュラ暦の第9月)のときに、ラヤ・モスクの隣の道路、ターマンサリデリという場所で開催。

メダン市主催 インドネシア 独立記念日式典
毎年、インドネシアの独立記念日である8月17日に、ベンテングランドという場所で荘厳な式典を開催。

市川市国際交流課　〒272-8501　市川市八幡1-1-1　Tel. 047-334-1111　Fax. 047-393-6524
市川市HPアドレス　http://www.city.ichikawa.lg.jp/

平成27年3月発行